

# 帯広畜産大学基金

～ご協力をお願い～

## 皆様のご支援が学生を育みます

帯広畜産大学の教育・研究活動に対し、日頃より皆様の御理解と暖かい御支援を賜り、心から御礼申し上げます。また、近年は多くの方々の御賛同を賜り、大学基金への寄附額も上昇しており、重ねて御礼申し上げます。

帯広畜産大学は、日本の食料基地である北海道十勝に位置するという特徴を最大限に活かしながら、農畜産・獣医融合教育を目指し、「食を支え、暮らしを守る」人材育成に取り組んでいます。しかし、国の財政状況は大変厳しく、国から配分される運営費交付金は大幅に削減されており、本学でも経費節減や人員削減をせざるを得なくなっております。その中であっても、教育の質を保つため、教育研究経費は何としても維持しなければなりません。

帯広畜産大学基金では、学生に豊かな学びの環境を提供するため、学生修学支援事業として給付型奨学金や授業料等の減免を中心に事業を行っております。

このほか、大学運営支援事業として施設改修、学生団体の社会貢献活動支援など、学生の修学環境の向上に活用しております。これらの事業は皆様からの寄附をもとに実施されており、そのためには安定した財政基盤が重要となります。

何卒この趣旨に御賛同いただきまして、是非とも継続的な寄附への御協力を賜りたく、御支援をよろしくお願い申し上げます。



国立大学法人帯広畜産大学長

奥田 潔



帯広畜産大学

## 寄附の目的は、2種類からお選びいただけます

### 学生修学支援

税額控除・所得控除

1. 授業料等免除事業
2. 学資給付・貸与事業
3. 海外留学支援事業
4. 教育研究業務雇用事業

### 大学運営支援

所得控除

1. 教育研究環境整備事業
2. 社会貢献活動支援事業
3. 産業界、同窓会等連携事業
4. その他大学運営支援事業

## 税法上の優遇措置について

### 個人からの寄附

学生修学支援事業基金を選択してご寄附いただくと、確定申告の際、税額控除・所得控除のうち、有利な方式をご選択いただけます。

#### 所得控除

寄附金額 - 2,000円 × (所得に応じた)税率 ➡ 所得税額から控除

各寄附者の所得に応じた税率を寄附金額に乗じて、控除額を決定

#### 税額控除

寄附金額 - 2,000円 × 40% ➡ 所得税額から直接控除\*

各寄附者の税率に関係なく、所得税額から直接寄附金額の一定割合を控除

※年間所得税額の25%を上限とします。

例: 年収500万円(平均的な税率20%)の方が5万円を寄附した場合

所得控除 (50,000円-2,000円)×20%=9,600円

税額控除 (50,000円-2,000円)×40%=19,200円

この場合、税額控除の方がより高い減税効果となります。

### 法人からの寄附

帯広畜産大学基金への寄附額の全額を損金算入することができます。

## 顕彰 (いずれもご希望者のみ)

### 寄附者紹介

帯広畜産大学基金にご寄附いただいた方のご芳名を帯広畜産大学基金ホームページ、帯広畜産大学基金報告にてご紹介させていただきます。

### 銘板設置 (累計で個人10万円以上、法人等20万円以上)

ご芳名を銘板に刻み、本学かしわプラザに設置します。

### 感謝状贈呈 (累計で個人50万円以上、法人等100万円以上)

学長から感謝状を贈呈します。



帯広畜産大学基金銘板

## 学生修学支援事業

### 授業料等免除事業

経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる学生の授業料を減免しています。平成29年度は12名の学生を支援しました。

### 学資給付事業

学業成績が優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な学生に、奨学金の給付を行っています。

平成29年度は、学部生（月額3万円、1年間）8名、大学院生（月額5万円、1年間）7名に給付しました。



奨学生と役員の懇談会

### 奨学生からの感謝の言葉

(一部抜粋)

実験の他にも部活動などの課外活動も行っていたが、帯広畜産大学基金を頂いたことで研究と課外活動を両立しながら生活することができました。(学部3年生)

家計の問題で進学をするかどうか悩みましたが、こうして奨学金をいただいて就学できています。大学に入學してよかったと実感しています。(学部1年生)

奨学金を頂いたおかげで、研究を優先することができ、論文雑誌への投稿を目指して計画的に研究を進めることができます。(大学院1年生)

この奨学金のおかげでまとまった時間を確保することができ、多くのフィールドワークを積み重ね、自分の研究に活かしています。(大学院1年生)

## 大学運営支援事業

### 教育研究環境整備事業

今後、図書館改修費の一部も大学基金から支援する予定です。



改修前の講堂



改修後の講堂

### 社会貢献活動支援事業



マンドリンサークルによる保育所での演奏会



ゼニガタアザラシ研究グループの小学校での授業

## 申込方法

帯広畜産大学基金では、運用資金の安定的確保を図るため、毎年一定額をご寄附いただく賛助会員制度を設けております。

賛助会員 法人・団体会員/1口1万円～ 個人会員/1口5千円～

この他、賛助会員にご加入されない方も随時寄附を申し受けます。

### ●郵便振替

挟み込みの払込取扱票に必要事項を記入のうえ、郵便局・ゆうちょ銀行窓口でお手続きをお願いします。

なお、払込手数料は本学にて負担いたします。

通信欄の以下の事項につきましては、必ずご記入いただきますようお願い申し上げます。

#### 1. 本学との関係について

該当項目にチェックしてください。帯広畜産大学卒業(修了)生の方は、卒業年・学科もご記入ください。

#### 2. 賛助会員の方は口数をご記入ください。(個人:1口5千円、法人等:1口1万円)

その他賛助会員以外の方は寄附にチェックしていただき、ご希望の金額をご記入ください。

#### 3. 学生修学支援事業基金か大学運営支援事業基金のどちらかにチェックしてください。

なお、チェックが無い場合は「大学へ一任する」とさせていただきます。

#### 4. ホームページ、大学基金報告書等での寄附者芳名の掲載について、いずれかにチェックしてください。

### ●オンライン決済

#### 1. クレジットカード決済

#### 2. コンビニ決済

#### 3. Pay-easy決済(インターネットバンキング)

がご利用いただけます。

帯広畜産大学基金webサイトから申込手続きをお願いいたします。

クレジットカード決済では、毎月、もしくは毎年の任意の月にご寄附いただけるよう選択することも可能です。



帯広畜産大学基金  
webサイト

### お問い合わせ先

#### 国立大学法人帯広畜産大学 総務課 基金・広報戦略室

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地 電話:0155-49-5995 FAX:0155-49-5229

E-mail:u-kikin@obihiro.ac.jp 帯広畜産大学基金webサイト:http://www.obihiro.ac.jp/~u-kikin/index.html